労働者死傷病報告 記入メモ（記入例）

報告は厚生労働省の入力支援サービスで作り、所轄の労働基準監督署長に出します。この記入メモは労働安全衛生規則第97条が求める報告事項と架空の例をまとめたもので、報告そのものではありません。

号	報告する事項	書き方	記入例（架空）
第1号	労働保険番号	会社が書く欄です。建設工事の下請の労働者のときは元方事業者の番号です。	13 1 01 999999 000（架空の番号）
第2号	事業の種類、事業場の名称・所在地・電話番号	会社が書く欄です。事業の種類は日本標準産業分類から選びます。	金属製品製造業／株式会社サンプル製作所 本社工場／東京都サンプル区1-2-3／03-0000-0000
第3号	常時使用する労働者の数	会社が書く欄です。	45人
第4号	建設工事の名称	会社が書く欄です。建設工事の作業で被災したときだけです。	空欄（建設工事ではないため）
第5号	構内で作業する請負人の労働者のときの事業場の名称	会社が書く欄です。該当するときだけです。	空欄（該当しないため）
第6号	建設工事の請負人の労働者のときの元方事業者の事業場の名称	会社が書く欄です。該当するときだけです。	空欄（該当しないため）
第7号	派遣労働者のとき、派遣先か派遣元かの別と派遣先の事業場の名称・郵便番号	会社が書く欄です。該当するときだけです。	空欄（派遣労働者ではないため）
第8号	被災した労働者の氏名・生年月日と年齢・性別・職種・経験期間・傷病名と部位	会社が書く欄です。職種は日本標準職業分類から、傷病名と部位は一覧から選びます。	サンプル 太郎／1990年4月1日生・36歳／男／金属プレス作業者／3年2か月／骨折・左手指
第9号	休業見込期間または死亡日時	会社が書く欄です。休業4日未満の報告にはこの欄はありません。	休業見込み30日
第10号	外国人のときの国籍・地域と在留資格	会社が書く欄です。該当するときだけです。	空欄（日本国籍のため）
第11号	災害の発生日時・発生場所の所在地・発生状況と略図・原因	会社が書く欄です。発生状況と原因は5つの欄に分けて書き、略図は画像のデータを添えます。	2026年11月10日 午前10時30分頃／本社工場の第2プレス場／金型を交換中に左手指をはさまれた（架空の例）
第12号	報告年月日、事業者と報告者の職氏名	会社が書く欄です。	2026年11月12日／代表取締役 サンプル 一郎／総務課長 サンプル 花子
（4日未満）	休業日数	会社が書く欄です。休業4日未満の報告だけで、3か月分をまとめて書きます。	2日

準備するもの

- 労働保険番号
- 被災した労働者の氏名・生年月日・職種・その職種での経験期間
- 傷病名と傷病部位、休業見込期間（4日未満の報告では休業日数）
- 災害の発生日時・場所・状況と原因のメモ、略図の画像（手書きを撮影した写真でもかまいません）
- 入力支援サービスから送るときは、e-Govアカウント、GビズID、Microsoftアカウントのいずれか

労働安全衛生規則第97条の報告事項を並べた記入メモです。様式そのものではありません。報告は厚生労働省の入力支援サービスで作ります。